

次の文章を読み、以下の設問に答えなさい。

金は、太古の時代から世界の多くの地域で人々を惹きつけてきた(1)金属です。みなさんのなかには、金という(2)オリンピックの金メダルを思い浮かべる人もいます。金の輝きが世界一の競技勝利者を称えています、メダルのような装飾品としてだけでなく金は様々な分野で使われています。

金は熱や湿気や酸素にも腐食しない耐久性をもち、熱伝導や電気伝導にすぐれています。他の金属と混ぜて合金とすることも容易なので、現代工学の分野で広く利用されています。パソコンや携帯電話の(3)半導体集積回路や航空機の部品・材料に、さらに(4)宇宙飛行士の船外活動用ヘルメットや宇宙望遠鏡などにも金が使われています。一方で、歯科治療材や病気の治療薬など医療分野でも需要があります。

現代科学により金は多様な分野で利用されていますが、柔らかく延びやすい性質をもった金を道具に加工するには不向きであった過去の時代においても、人々は特別な思いをもって金を追い求めてきました。金の光り輝く色の美しさや少ししか産出できない希少性そして「(5)」をもつという特徴から、古代の人々は金を永遠の神の象徴としてとらえてきました。また権力や富を表すものとして、宝飾品・装飾品に用いられることが多かったのです。

日本に金属製品が登場するのは弥生時代です。銅や鉄が中国や朝鮮半島からもたらされました。(6)この時代の金として知られているのが、福岡県志賀島で発見された金印です。そして、古墳時代になると、古墳の副葬品に金が用いられるようになります。純金の耳飾りや金メッキがほどこされた品、(7)鉄に金象嵌がほどこされた品などがありました。なおこの頃は日本で金は産出されず、(8)朝鮮半島からの輸入に頼っていました。6世紀頃までは日本において金は古墳に集中しておさめられ、ほとんど人目にふれない存在だったと考えられています。

日本に仏教が伝わると、寺院におさめられる宝物や寺院などの建築物に金が使われるようになります。8世紀半ばに陸奥の国で砂金が発見され、これが日本でとれた最初の金だといわれています。この発見は聖武天皇を感激させたといえます。彼が造営を命じた(ア)の表面に金メッキをほどこすため、大量の金が必要だったからです。(9)仏教文化がさかえると、金をたたいて薄くのぼす(10)金箔づくりが広まりました。(11)奥州藤原氏により建立された(イ)や室町の鹿苑寺金閣などは金箔がふんだんに使われた寺院として知られています。

平安時代から(12)鎌倉時代、さらには(13)室町時代へと時代が進むにつれて、金は権力を持つ人々の占有物ではなくなり、少しずつゆっくりと一般の人々の日常生活に入りこんでいきます。

金は貨幣としても用いられました。しかし通貨として用いられたのは主に銅銭でした。708年につくられた(ウ)をはじめ10世紀半ばにかけて12種類の銅銭が発

行されました。しかしその後朝廷は新しい通貨を発行せず、建武の新政において(エ)天皇が貨幣の鑄造を再開しようとしませんが、(14)中央政府が発行する銅銭は17世紀まで待たなければなりません。一方、金貨は760年頃に日本最初のものがつくられました。(15)織田信長の頃には金銀の産出が進み、豊臣秀吉は大判金貨をつくらせましたが、主に貴族や武士間の取引や贈答用に使われました。通貨として扱われたのが小判です。これは徳川家康がつくらせました。(16)金山が主に東日本に位置していたので金貨の流通は江戸など東日本が中心となり、銀貨は西日本中心に使われました。金や銀の流通状況は江戸幕府の財政に大きな影響を与え、(17)幕府は財政再建のためにたびたび通貨政策をうちだしました。(18)幕末をへて明治政府が政治を行なうようになると、政府は新たに円・銭・厘の単位を定めて新しい貨幣の製造を始めました。新貨幣の発行は、(19)近代国家をスタートさせるうえで早急に政府が取り組むべきことのひとつとされたのです。

ところで、日本が新貨幣の発行を始めた時期には、世界各地で金が大量に採掘され、自国の貨幣を金によって価値づける国ができました。紙幣は“紙切れ”ですが、この紙の価値を政府が金の量で定め保証しました。銀行発行の貨幣が、定められた分量の金と交換できることになります。(20)19世紀末には、日本を含む世界の主要な国々の間で、金は共通の価値基準としての地位を認められました。現在は金と紙幣との交換はできませんが、それでも金に大きな価値が認められていることにかわりありません。国際通貨問題に関する国連の専門機関である(オ)や(21)各国の中央銀行では今なお大量の金を保有しています。また、延べ棒のかたちで金を購入し保有する人々も少なくありません。

現在、金の生産量世界一の国は「(22)」です。この国は2007年頃にそれまで世界一の産出国であった(23)南アフリカを上まわり、以後、生産量第一位を保っています。この国が約450トンを生産するのに対して、日本の生産量は約7.7トンです(2015年)。かつては各地の鉱山から多くの金を産出した日本ですが、現在では(24)鹿児島県北部に位置する菱刈鉱山などで採掘されている程度です。菱刈鉱山では、環境保全と地域との共存をはかりながら金を産出しています。この鉱山のある伊佐市では、鉱業者に対して産出した金の価格をもとに鉱産税が課されており、その納入額は(25)市税収入の約1割をしめています。また、青森県北東部の(カ)半島中央部に位置する恐山では金鉱床が発見されましたが、この一帯が(26)国立公園に指定されているなどの理由から商業目的で金の採掘ができないことになっています。

これまでに人類が手にしてきた金は世界の主要産出国の産出量を合計しても約14万3000トンといわれ、その容量はオリンピックプールの3杯分ほどです。そして地球上に残された採掘可能な金は約7万2000トンだといわれています。

金を鉱石から採掘できる量には限りがありますが、使用済みの携帯電話や電気・電子機器から取り出すならば、利用できる金の量はさらに増えることになります。ある

調査によれば、こうした廃棄物から採れる金は 6800 トンにのぼるといいます。金だけではなく、(27)電気自動車など新たなエネルギー技術に用いられるプラチナ(白金)などのレアメタルや銀の再利用も可能です。さらなる金を求めて、海にも注目が集まっています。日本では 2017 年に海底から金などの金属を採取する実験に世界で初めて成功しています。

人類は今後もあくなき探究心をもって金を追い求めていくことでしょう。

問 1 文中の空欄(ア)～(カ)にそれぞれ適する語句を漢字で答えなさい。
ただし(イ)は漢字 6 字で答えること。また(オ)はアルファベットの略称で答えてもよい。

問 2 下線部(1)について、次のア～エの工業地帯のうち、製造品出荷額等における金属工業のしめる割合が最も高いところを 1 つ選び、記号で答えなさい。なお下のグラフはこの工業地帯の 2014 年の製造品出荷額等の構成を示したものです。
(グラフ中の数字は%を表しています。)

金属, 21.4	機械, 35.6	化学, 17.7	食品, 10.9	その他, 13
----------	----------	----------	----------	---------

せんい, 1.4

(『日本国勢図会 2017/2018』より)

- ア. 阪神工業地帯 イ. 中京工業地帯
ウ. 京浜工業地帯 エ. 北九州工業地帯

問 3 下線部(2)について、右の表は 2016 年の
リオデジャネイロオリンピックの金メダル
獲得数の上位 5 か国を示したものです。表
に関する説明として正しいものを次のア～
エから 1 つ選び、記号で答えなさい。

順位	国名	金メダル個数
1	アメリカ	46
2	イギリス	27
3	中国	26
4	ロシア	19
5	ドイツ	17

- ア. この表の 5 か国は、世界の人口数の上位 5 か国を構成している (2016 年)。
イ. この表の 5 か国は、G 7 (先進国首脳会議) の参加国である。
ウ. この表の 5 か国は、いずれも海に面した国である。
エ. この表の 5 か国は、国内総生産の上位 5 か国を構成している (2015 年)。

問 4 下線部(3)について、港別の貿易輸出入額において集積回路のしめる割合が最も高い港 (2016 年)を、次のア～エから 1 つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 関西国際空港 イ. 横浜港 ウ. 名古屋港 エ. 千葉港

問 5 下線部(4)に関連して、日本の種子島宇宙センターについての次の説明文を読み、空欄 (A) と (B) にそれぞれ適する語句を漢字で答えなさい。

「1969 年に開設された種子島宇宙センターは 3 つのロケット発射施設をもって

いる。地球の自転を利用したロケットの打ち上げは、(A)に近いほど有利になるが、日本では最南端の場所が最適となる。日本の最南端とはいえない種子島にロケット発射施設が設置されたのは、種子島より南にある (B) 諸島が、宇宙センター設立前年の 1968 年に日本に返還されたばかりであり、また沖縄返還も実現しておらず、センター設立計画当時の日本の主権がおよぶ国土の最南端に近い適地が種子島であったためである。」

問 6 空欄(5)に入る言葉を本文中から抜き出し、8 字で答えなさい。
問 7 下線部(6)についての説明として正しいものを次のア～エから 1 つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 倭の王に金印を授けたのは、三国時代の中国における魏の皇帝であった。
イ. 金印を授かった頃の倭は百余国に分かれ、北京に使いを送る国もあった。
ウ. 金印を授かった頃の倭は、邪馬台国を中心に約 30 の小国からなっていた。
エ. 貢ぎ物をもってきた倭の使いに対して、中国の光武帝は金印を授けた。

問 8 下線部(7)について、埼玉県古墳から出土した鉄剣にはワカタケル大王の統治を記した文字が刻まれています。この古墳の名称を漢字で答えなさい。

問 9 下線部(8)について、次の朝鮮半島に関する出来事ア～エを年代の古い順に並べ、記号で答えなさい。

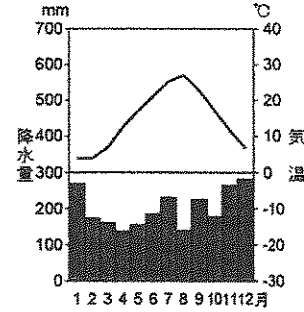
- ア. 大和朝廷は、朝鮮半島北部から南に勢力をのばしてきた高句麗と戦った。
イ. 大和朝廷は朝鮮半島の技術や鉄を求めて、朝鮮半島南部の任那に進出した。
ウ. 百済が滅亡した後、日本軍は中国と新羅の連合軍と戦ったが敗れた。
エ. 朝鮮半島南部の支配を認めてもらうため、倭の五王が中国に使いを送った。

問 10 下線部(9)についての説明として誤っているものを次のア～エから 1 つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 飛鳥時代には、蘇我馬子によって飛鳥寺が建てられた。
イ. 平安時代には、藤原頼通によって平等院鳳凰堂が建てられた。
ウ. 鎌倉時代には、「一遍上人絵伝」などの絵巻物がつくられた。
エ. 室町時代には、運慶や快慶らによって金剛力士像がつくられた。

問 11 下線部(10)について、金箔の総生産量のうち約 99%がある都市において独占的に生産されています。その理由の一つには、この地の気候や風土が金箔づくりに適していることがあげられます。右のグラフはこの都市の雨温図です。この都市名を次のア～エから 1 つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 青森 イ. 金沢
ウ. 京都 エ. 秋田



(『日本国勢図会 2017/2018』より作成)

問 12 下線部(11)について、藤原氏は、清衡・基衡・秀衡の3代にわたり約 100 年間さかえましたが、この藤原氏を滅ぼした人物は誰ですか。漢字で答えなさい。

問 13 下線部(12)について、この時代の農民の暮らしに関する説明として最もふさわしいものを次のア～エから 1 つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 農民は自治を行なうようになり、神社などで寄合を開き、山林原野や用水路の共同管理、税の納入、村のおきてなどを話し合った。
- イ. 農民は年貢を荘園領主や国司に納める一方、地頭から労役を課せられて二重の支配を受けたが、地頭の横暴を荘園領主に訴える農民たちもいた。
- ウ. 農民は田畑を売買することを禁じられ、また村ではおよそ五戸ごとに年貢の納入や犯罪について共同の責任を負った。
- エ. 農業生産力が高まると農民は、米の生産以外に木綿や油菜などを商品作物として栽培するようになった。

問 14 下線部(13)について、この時代の商業に関する説明として正しいものを次のア～エから 1 つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 京都や奈良などでは土倉・酒屋が高い利子で人々に金を貸した。
- イ. 問丸とよばれる運送業者や借上とよばれる金融業者があらわれた。
- ウ. 問屋が農民に原料や道具などを貸して製品をつくらせ、それを買い取った。
- エ. 交通の要地には月に 3 度ほど定期市が開かれるようになった。

問 15 下線部(14)について、この間、貿易を通じて日本に中国の貨幣が流入しました。平清盛や足利義満もそれぞれ貿易で当時の中国銭を輸入しましたが、それぞれの時期の貿易は性格を異にしています。これら 2 つの時期における貿易の性格を、各々の時期の日本と中国の関係の観点から、それぞれ説明しなさい。その際、各時期の中国王朝が分かるように王朝名を漢字で記すこと。

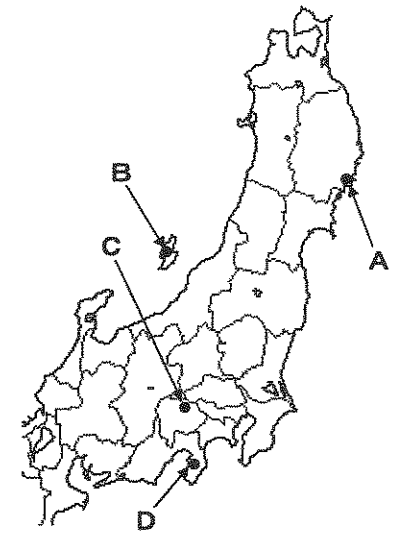
問 16 下線部(15)について、以下の法令は、信長が京都のある地域に対して定めたものです。当時、銭貨のかわりに取引の手段に用いられていたものを禁止することで、銭貨の流通を円滑に行なう目的がありました。空欄に最も適する言葉を答えなさい。

- 一、() を用いて品を売り買いすることをやめること。

一、糸や薬を 10 斤、高級な絹織物 10 端、茶道具 100 以上の貿易品を買うときは金・銀で払い、金・銀がないときは良質の銅銭を使うこと。

(1569 年 3 月 16 日「精撰追加条々」より。一部やさしく書き改めています)

問 17 下線部(16)について、右の図の A～D は日本の主な金鉱山の位置を示しています。また、以下の①～④は A～D の金鉱山のいずれかを説明した文です。金鉱山の位置と説明の正しい組み合わせをア～エから 1 つ選び、記号で答えなさい。



- ①戦国時代から江戸時代前期まで鉱山としてさかえた。戦国時代にはこの地域は武田氏がおさめ、金が流通した。
- ②この地域は戦国時代に本間氏から上杉氏の領地になった。この鉱山の最盛期は江戸時代初期で、当時としては世界最大級の金山であった。
- ③日本で初めて金が発見されたと伝えられる金山の一つで、戦国時代には豊臣秀吉が直轄としたが、その後、伊達氏の所有となった。
- ④戦国時代に北条氏の配下で金山が本格的に開発されたが、北条氏滅亡後、所領を移された徳川家康がこの地の金山開発を進めた。

ア. A:③ B:① イ. C:③ D:④ ウ. B:② C:① エ. A:② D:④

問 18 下線部(16)に関連して、①都市で金銀銅貨の交換を行なった商人を何といいますか。漢字で答えなさい。また、②この商人として成功した人物のうち、伊勢松阪の商人で、江戸で越後屋呉服店を営み、薄利多売の「現金掛け値なし」の商売方法で繁盛させたのは誰ですか。漢字で答えなさい。

問 19 下線部(17)について、幕政改革を行なった人物の説明として誤っているものを次のア～エから 1 つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 水野忠邦は、物価の上昇を抑えるために株仲間の解散を命じた。
- イ. 新井白石は、金銀の流出を防ぐために長崎貿易を制限した。
- ウ. 松平定信は、物価の安定のために江戸や大坂周辺を幕府領にした。
- エ. 田沼意次は、金銀の流入のために長崎貿易で銅などの輸出をすすめた。

問 20 下線部(18)について、この頃におこった次の出来事ア～エを年代の古い順に並べ、記号で答えなさい。

- ア. 版籍奉還が行なわれた。 イ. 西南戦争がおこった。
- ウ. 薩英戦争がおこった。 エ. 戊辰戦争がおこった。

問 21 下線部(19)について、日本が近代国家であることを諸外国に印象づけるために憲法が制定されました。次の文章を読み、以下の i～iv に答えなさい。

「近代の憲法は基本的に[A]という性格をおびています。大日本帝国憲法では、国民の権利や自由は一応認められましたが、(1) の範囲内に制限されてい

は九州南部において最も広い（ 2 ）台地となっています。（ 2 ）台地は火山から噴出された細粒の軽石や火山灰から形成されており、こうした台地は九州南部に数多く分布しています。笠野原は江戸時代初期までは荒地でした。それは水源がとばしいうえに土壌が【 A 】という性質であったためでした。次第に開墾が進められ、江戸時代の末までにこの台地の約3割が畑となりました。そこでは干ばつに強い（ 3 ）などが栽培されました。今では畑地かんがい事業の整備により、飼料作物や露地野菜、花木なども栽培されており、特に（ 3 ）は、鹿児島県が全国一の生産量をあげています（2016年）。』

i 空欄（ 1 ）～（ 3 ）に適する語句を答えなさい。（ 1 ）は漢字で答えること。

ii 空欄【 A 】に適する文を答えなさい。

②鹿児島県では畜産業がさかんです。次の表は、豚・肉用牛・肉用若鶏（ブロイラー）・採卵鶏の都道府県別頭数の上位5道県を表しています。肉用若鶏（ブロイラー）の頭数を表している表をア～エから1つ選び、記号で答えなさい。なお表中の数字は全国合計における各道県のしめる割合（％）を示しています。

ア	イ	ウ	エ
北海道 20.7	鹿児島 13.6	茨城 7.4	宮崎 20.4
鹿児島 12.9	宮崎 9.0	千葉 7.4	鹿児島 20.0
宮崎 9.8	千葉 7.2	鹿児島 6.1	岩手 16.2
熊本 5.1	群馬 6.8	岡山 5.8	青森 5.3
岩手 3.6	北海道 6.5	愛知 5.1	北海道 3.5

（データは2016年。『日本国勢図会 2017/18』より）

③鹿児島県におけるラムサール条約登録地に関する説明文について、以下の i と ii に答えなさい。

「ラムサール条約の正式名称は『特に水鳥の生息地として国際的に重要な（ ）に関する条約』といます。登録の対象となる地域は、沼地や海域などを含めた水域で、水鳥の保護だけでなく多様性に富んだ生態系を有する（ ）の保護を目的としています。ラムサール条約に登録されている鹿児島県の【 A 】はウミガメの産卵地としても知られています」

i 空欄（ ）に適する言葉を漢字2字で答えなさい。

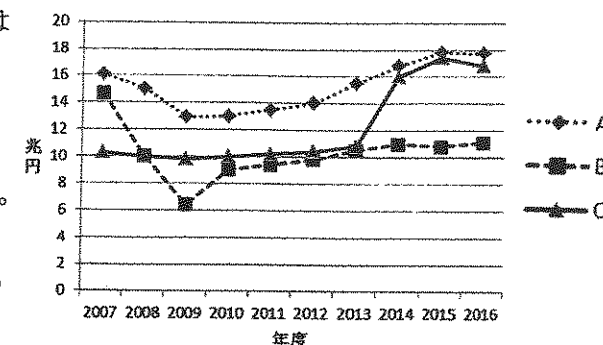
ii 空欄【 A 】に適する地域を以下のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 慶良間諸島海域 イ. 渡良瀬遊水地
ウ. 屋久島永田浜 エ. 矢道湖

問 27 下線部(25)について、日本で通常、地方税にあたるものを次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 自動車税 イ. 所得税 ウ. 印紙税 エ. 法人税

問 28 下線部(25)について、右のグラフは日本における所得税・法人税・消費税の税収の移り変わりを示しています。このうち所得税を表しているグラフを A～C から1つ選び記号で答えなさい。なお、2008年9月にリーマンショックがおこり、2014年4月に消費税が8％になっています。



（グラフの値は2015年度までは決算額、2016年度は補正後の予算額。

財務省「一般会計税収の推移」より）

問 29 下線部(26)に関連して、国立公園や国定公園は、すぐれた自然の風景地として国が認めたもので、許可のない鉱物の採掘や木々の伐採などを禁止する区域を定めて環境を保護・保存しています。一方で国は「木づかい運動」に取り組んでいます。国産の木材を積極的に利用することで、二酸化炭素をたくさん吸収できる森林づくりを進め、自然環境の改善をめざしています。飲食業を営む店には、以下のような広告のもと、割りばしを積極的に提供するところもあります。

「私どもの飲食店は、林野庁が推進する『木づかい運動』を応援しています。割りばしを使うことにより国内の森林の二酸化炭素吸収量の拡大に貢献しています」

森林から木材を積極的に生産することが、なぜ環境を改善できる森林づくりにつながるのでしょうか。森林の管理をめぐる問題に即して答えなさい。

問 30 下線部(27)に関連して、ガソリン車と異なる自動車の説明として誤っているものを次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 電池式電気自動車のなかには、専用のスタンドや家庭の電源など外部から充電した電力でモーターを動かして走る自動車がある。
イ. ディーゼル自動車はガソリン車より燃費がよく燃料代が安い、排気ガスをまったく排出しないわけではない。
ウ. 燃料電池自動車には水素を燃料とするものがあり、タンクにためた水素と大気中の酸素から電気をつくりモーターを動かして走り、水を排出する。
エ. ハイブリッドカーはガソリンを使用しないため環境にやさしいが、静かな走行音に歩行者が気づきにくいとの指摘がなされている。

以上

問1	(ア)		(イ)		(ウ)	
	(エ)		(オ)		(カ)	
問2		問3		問4		
問5	(A)		(B)		問6	
問7		問8		古墳	問9	⇒ ⇒ ⇒
問10		問11				

--

問12		問13		問14	
問15	平清盛の 時期の 貿易				
	足利義満 の時期の 貿易				
問16		問17			
問18	①		②		問19
					問20
問21	i	1		2	
					3
		4		5	
					6
	ii		iii		
	iv				

--

問22					
問23		問24		問25	
問26	①	i	1		2
					3
	ii				
	②		③	i	
				ii	
問27		問28			
問29					
問30					

--

受験 番号		氏名	
----------	--	----	--

--